

# BIPEDAL FIGHTING VEHICLE

[第五期コロニー軍備拡張計画]

## 二足戦闘車両



# 目次

## 03世界観紹介

## 08メカデザイン

10 構造

12 武装

15 コックピット

## 18派生型

20 専用機

22 戦闘イメージ

**23世紀、人類は太陽系に何百ものコロニーを作った。**

**しかし、人類の領土は太陽系全体に広がったが、文明の中心である地球は、いまだにさまざまな勢力が対立している状況にある。**

**国家間の対立により、多くの軍隊が地球の近くに集中していったが、地球から遠く離れた他のコロニーは、それに比べて防御がほとんどない。**

**この時期に、新たな勢力が宇宙から現れた.....**



**西暦2230年、ユナイテッド・マイinz（鉱業連合）と呼ばれた超大規模グループは、200以上のヨロニーを支配し、地球圏外で最強の勢力になった。**

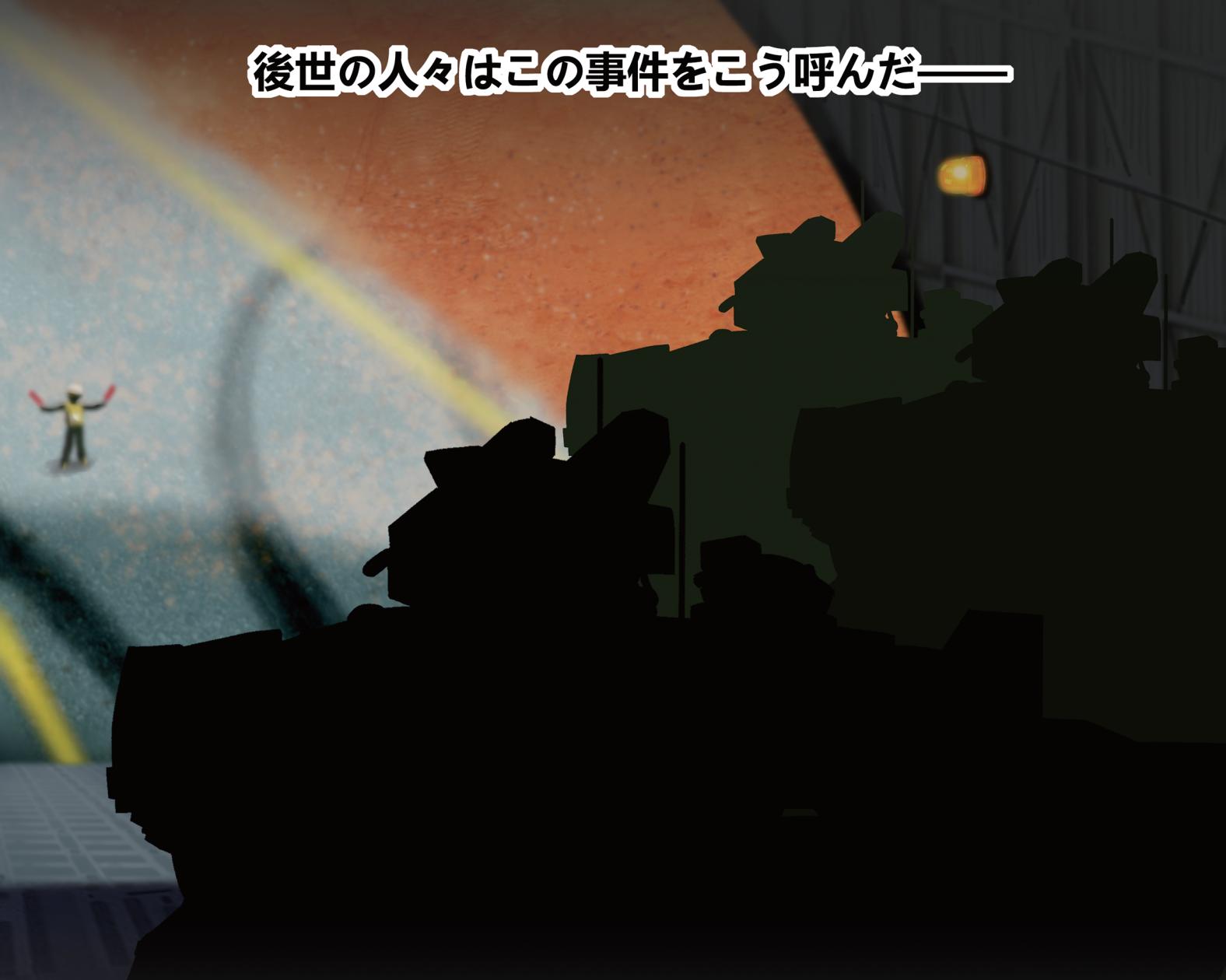
**多くの学者が各国の政府に警告したが、国家間の紛争の激化により、情勢の変化に気付いた国は一つもなかった。**

**鉱業連合の艦隊が初めて火星に現れたとき、地球各国はついに事態の重大さに気づいた.....**

**西暦2232年、鉱業連合の脅威と戦い、  
そして火星にある各国のコロニーを守るため、  
地球上の国々は対立をやめて協力することを決めた。**

**西暦2235年、各國の協力により構築され、  
多くの新型装甲ユニットを装備し、  
国連が主導する火星防衛軍が火星の地表に到達した。**

**後世の人々はこの事件をこう呼んだ——**



秘密期九月

SECRET TOP SECRET TOP SECRET TOP SECRET TOP SECR

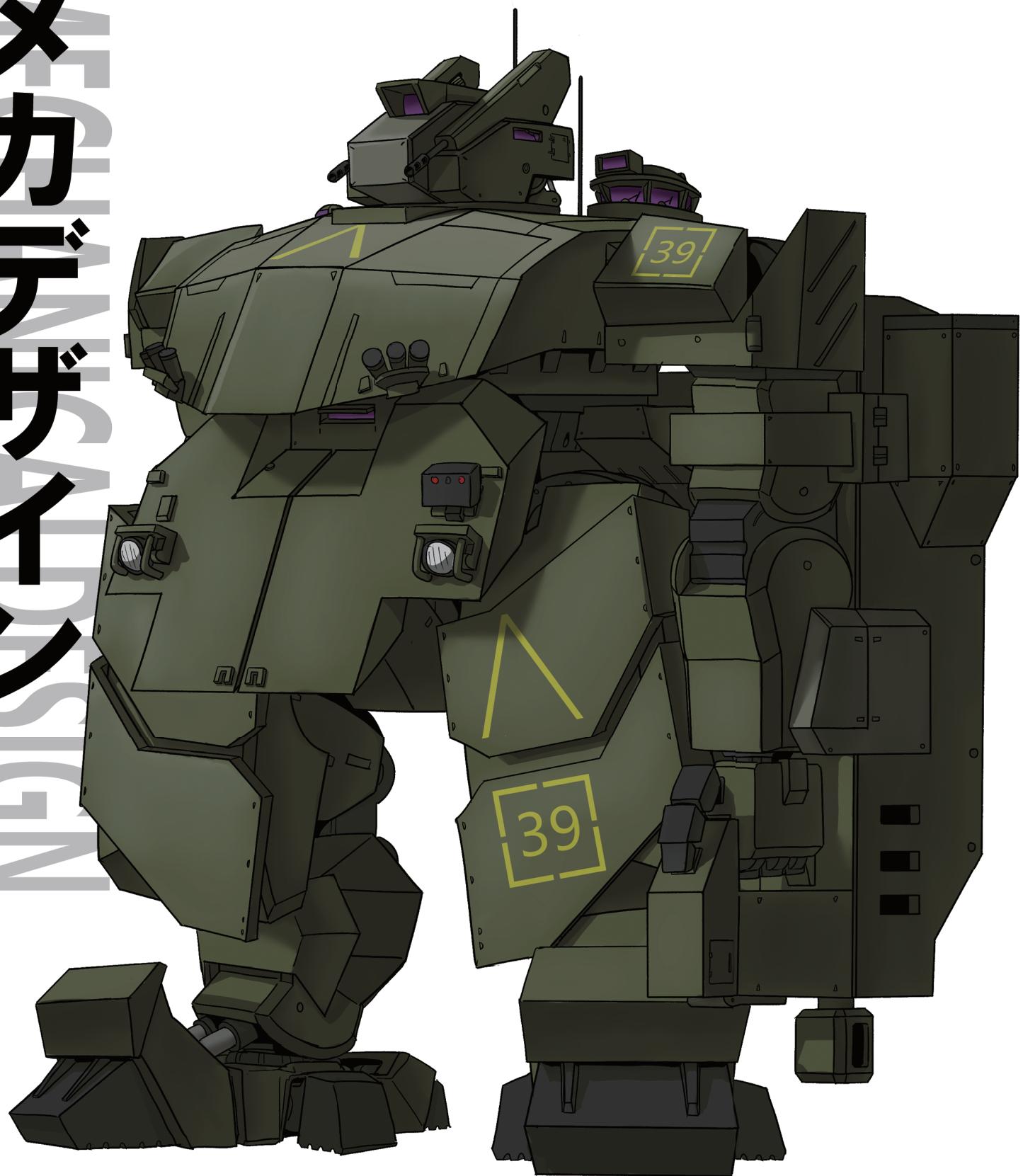
三〇二一

軍備  
備用

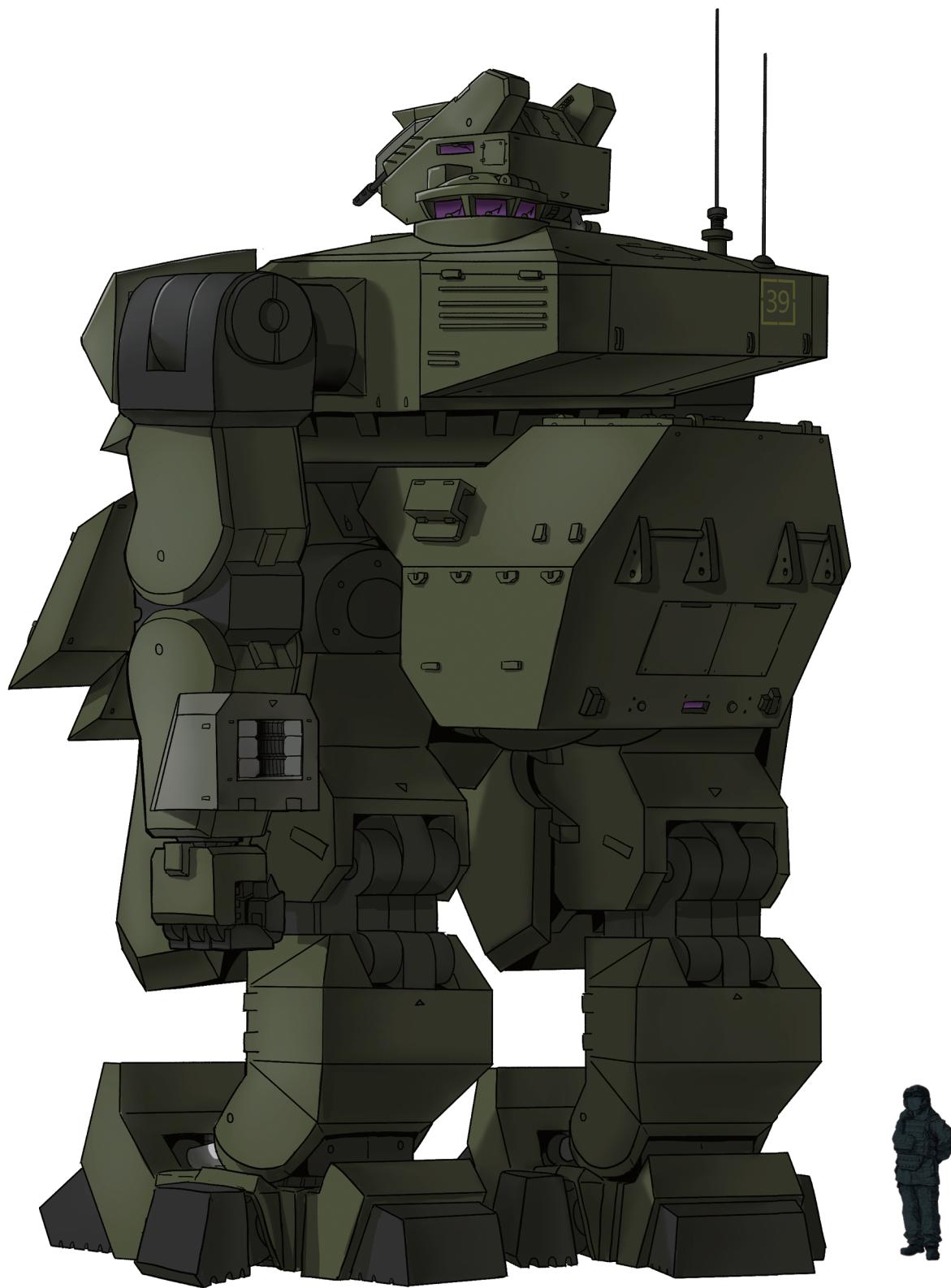
擴張計劃

SECRET TOP SECRET TOP SECRET TOP SECRET TOP SECR

メカデザイン



BFV4030 Mk.1  
Bipedal Fighting Vehicle 4030 Challenger Mk.1  
二足歩行戦闘車両 チャレンジャー マーク・ワン



■ 所属: 国連火星遠征軍イギリス

王立装甲軍団

■ 製造: ビッカースメタル

■ 全高: 13m ■ 重量: 124 t

■ 乗員: 2名

■ 武装:

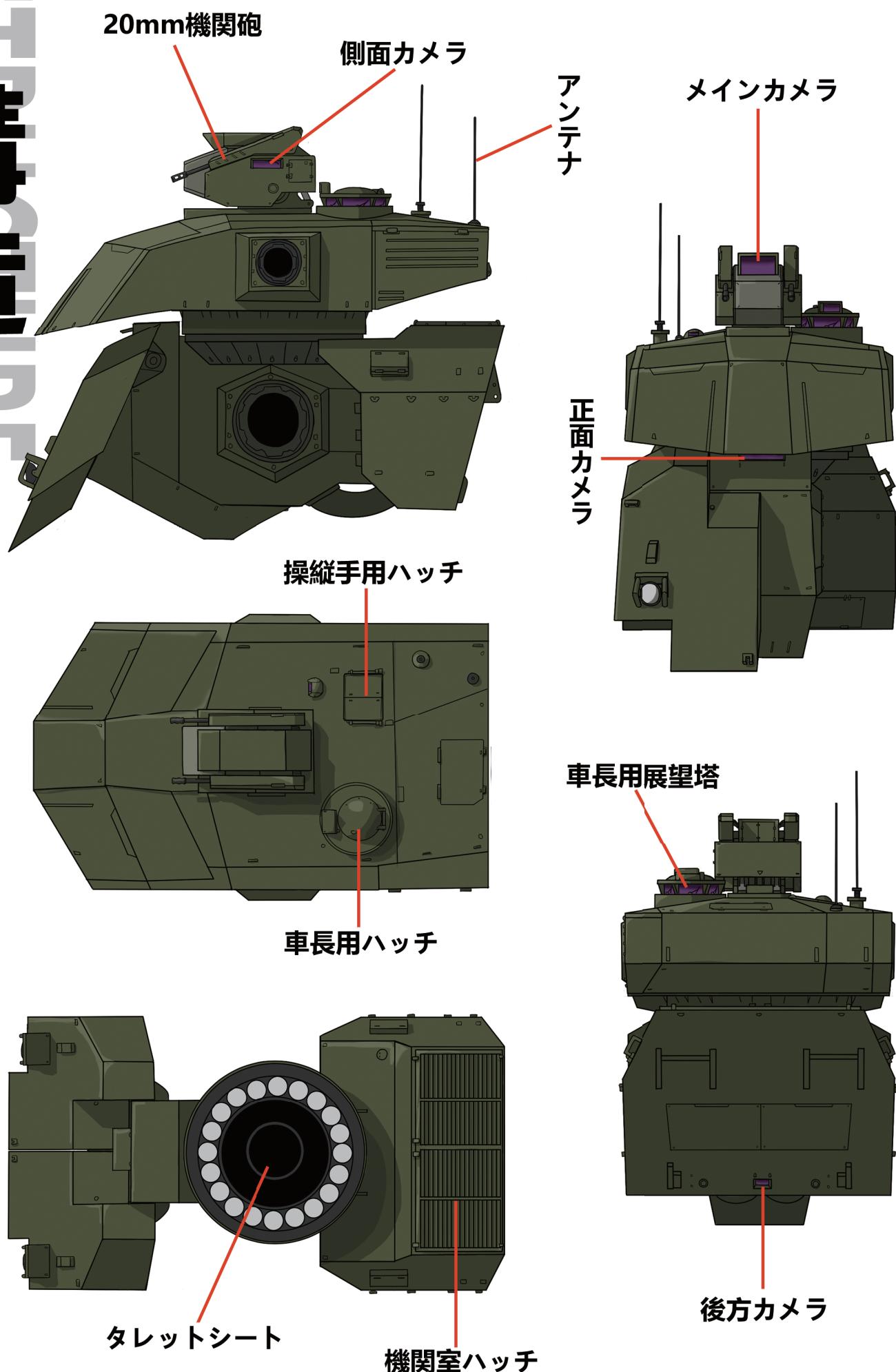
120mmL99A7滑腔砲 &

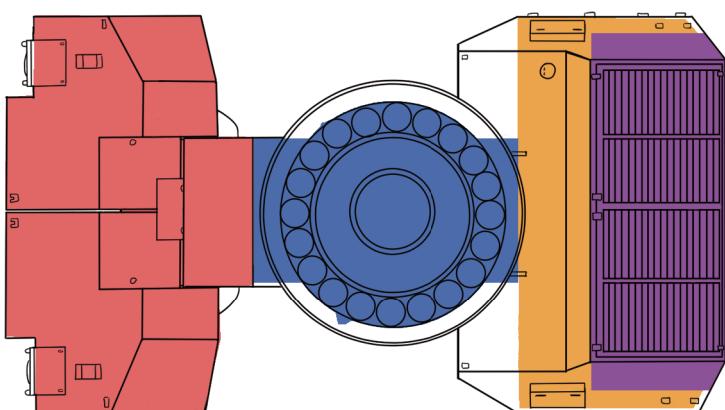
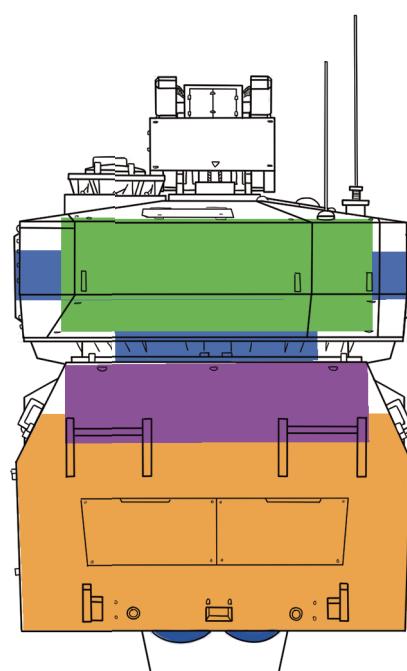
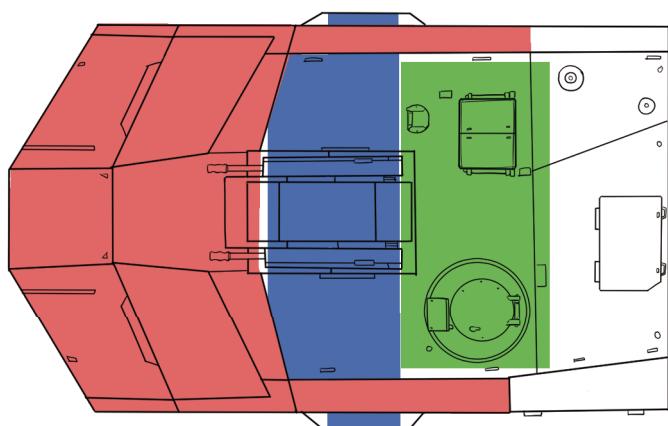
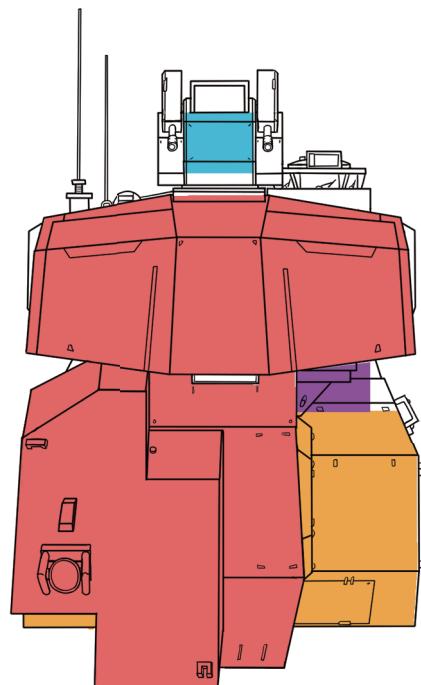
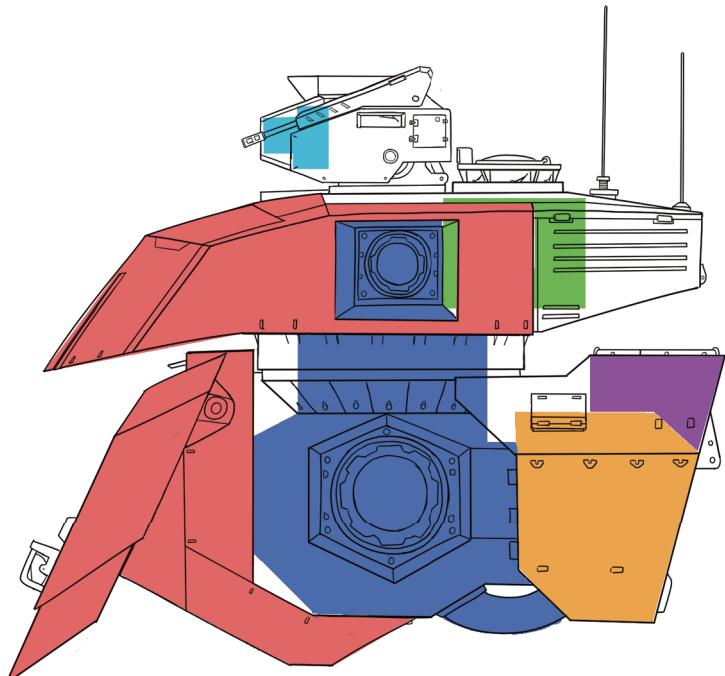
20mmL9A2同軸機関砲

2連装20mmL11A2機関砲 (頭部)

BFV4030 チャレンジャは、速度を犠牲して装甲を強化し、主な複合装甲を上半身に集中させて、防御戦を前提に設計された新しいタイプの軍用ロボットです。初めて火星に配備されたMk.1型にはまだ多くの欠点があるが、それでも実戦でかなりの戦果を収めて、良い評判を得た。

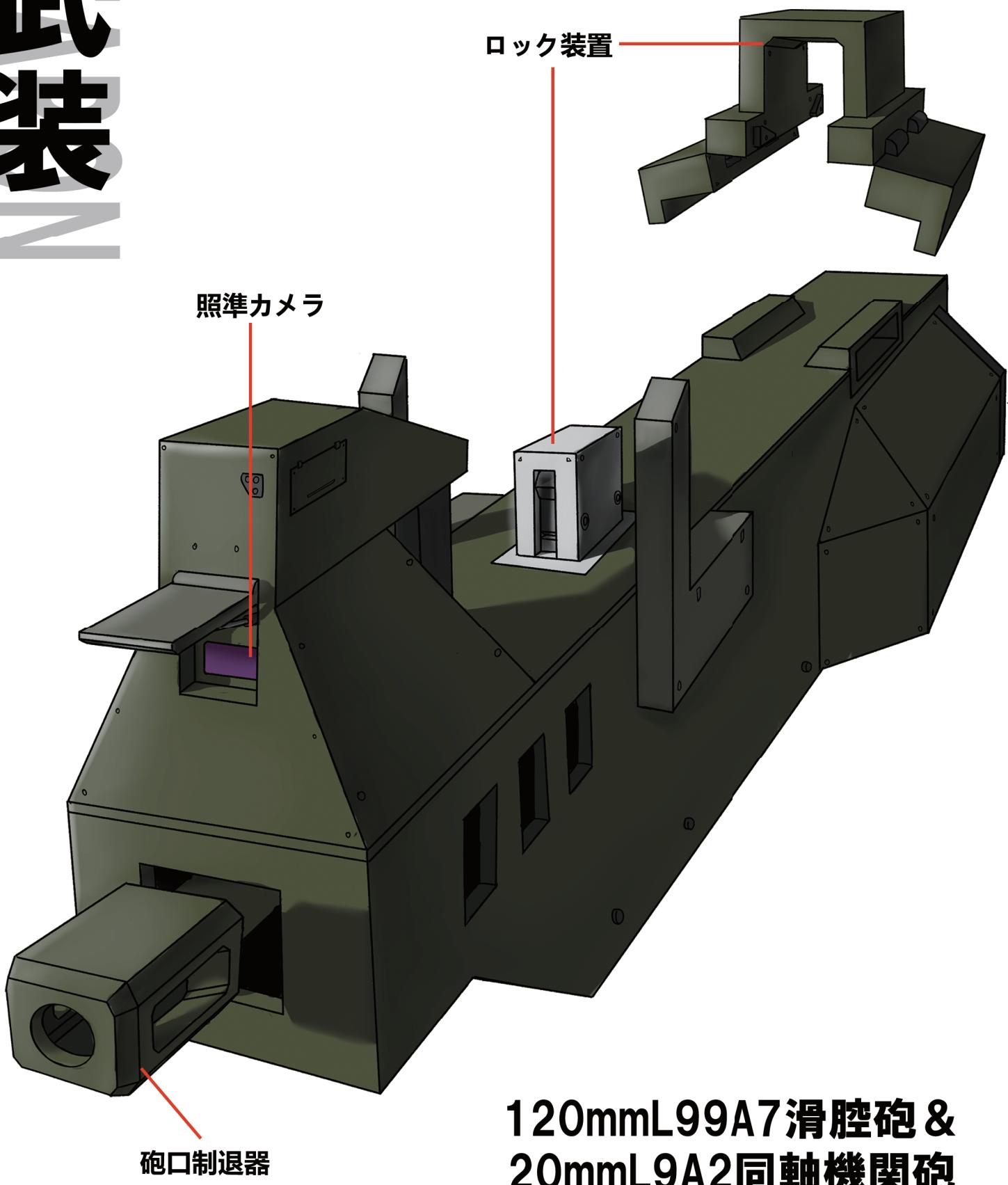
# 構造





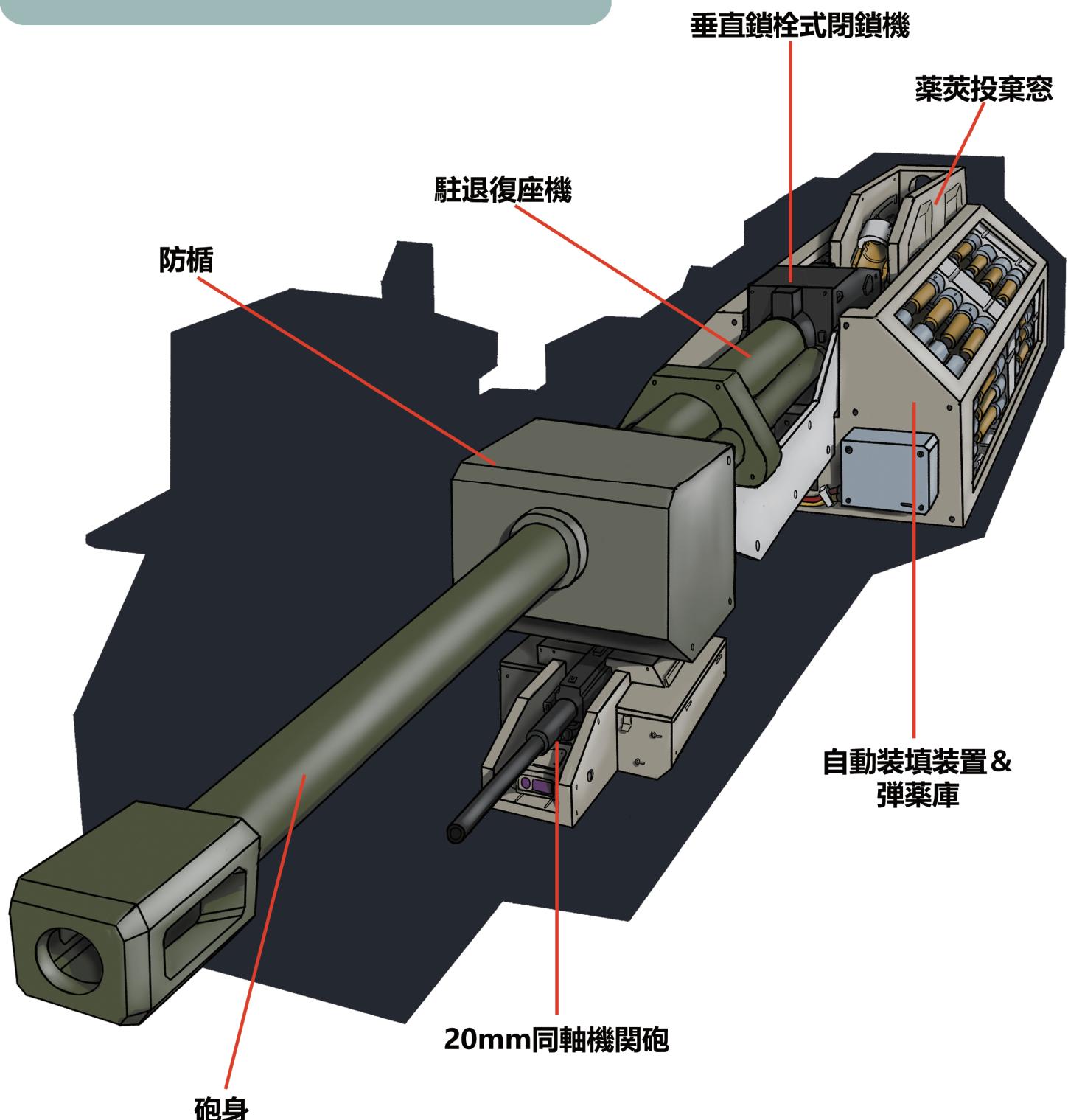
<span style="background-color: #e64a89; border: 1px solid black; padding: 2px 5px;"></span> 強化複合装甲	<span style="background-color: #f4a460; border: 1px solid black; padding: 2px 5px;"></span> エンジン	<span style="background-color: #800080; border: 1px solid black; padding: 2px 5px;"></span> 放熱器
<span style="background-color: #32cd32; border: 1px solid black; padding: 2px 5px;"></span> コックピット	<span style="background-color: #0000cd; border: 1px solid black; padding: 2px 5px;"></span> トランスミッション	<span style="background-color: #00ffff; border: 1px solid black; padding: 2px 5px;"></span> レーダー

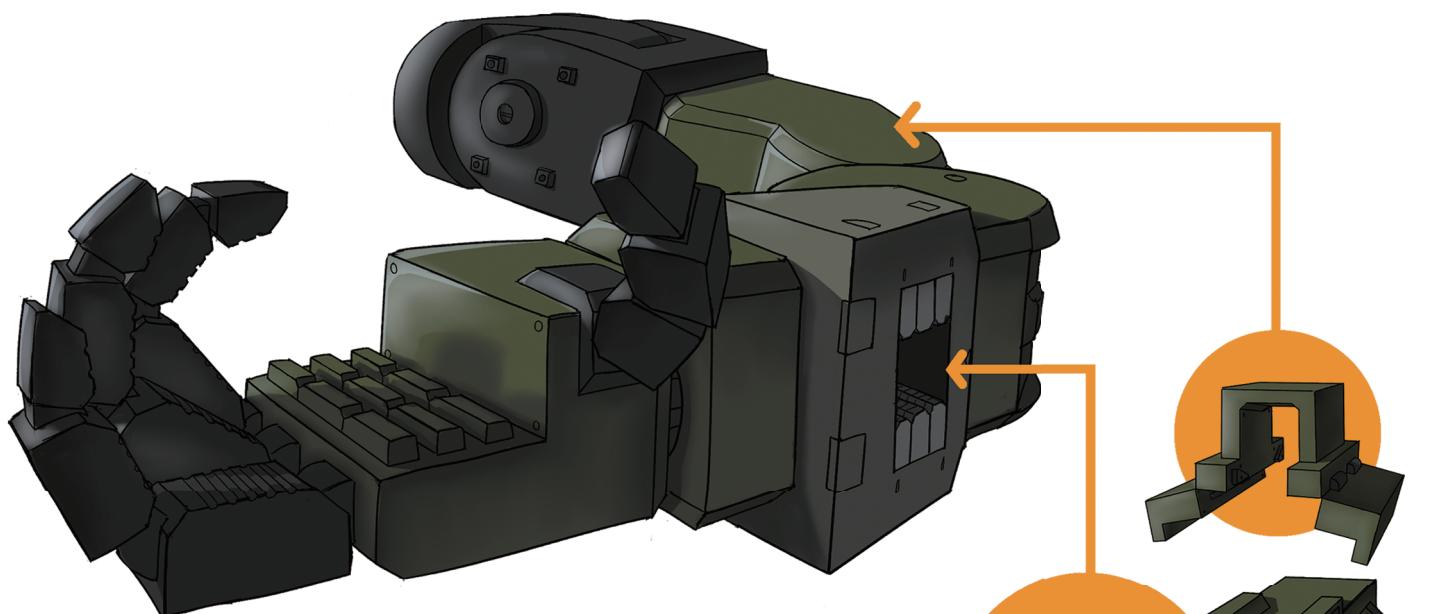
# 武装



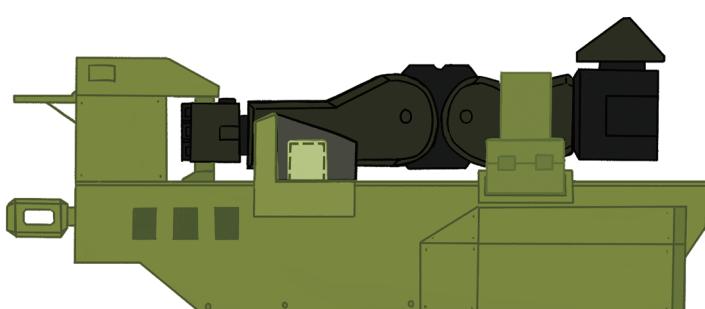
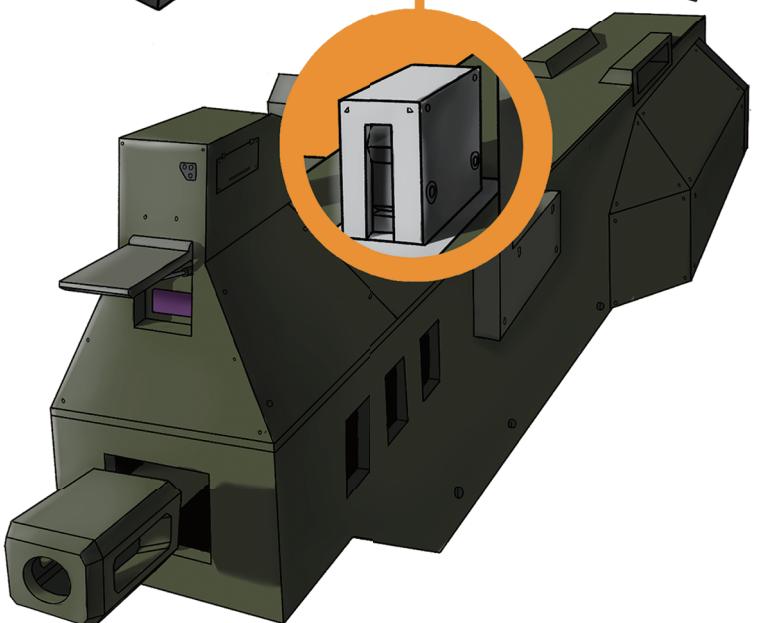
120mm L99A7 滑腔砲 &  
20mm L9A2 同軸機関砲

チャレンジャMk.1に使われている120mm滑腔砲は、現役戦車の戦車砲をそのまま流用したもので、とてもシンプルだけど、強力な火力を持っている。

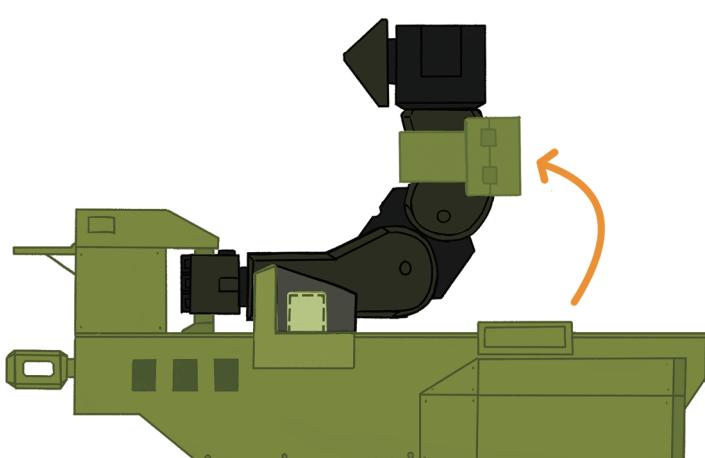




ロック方法

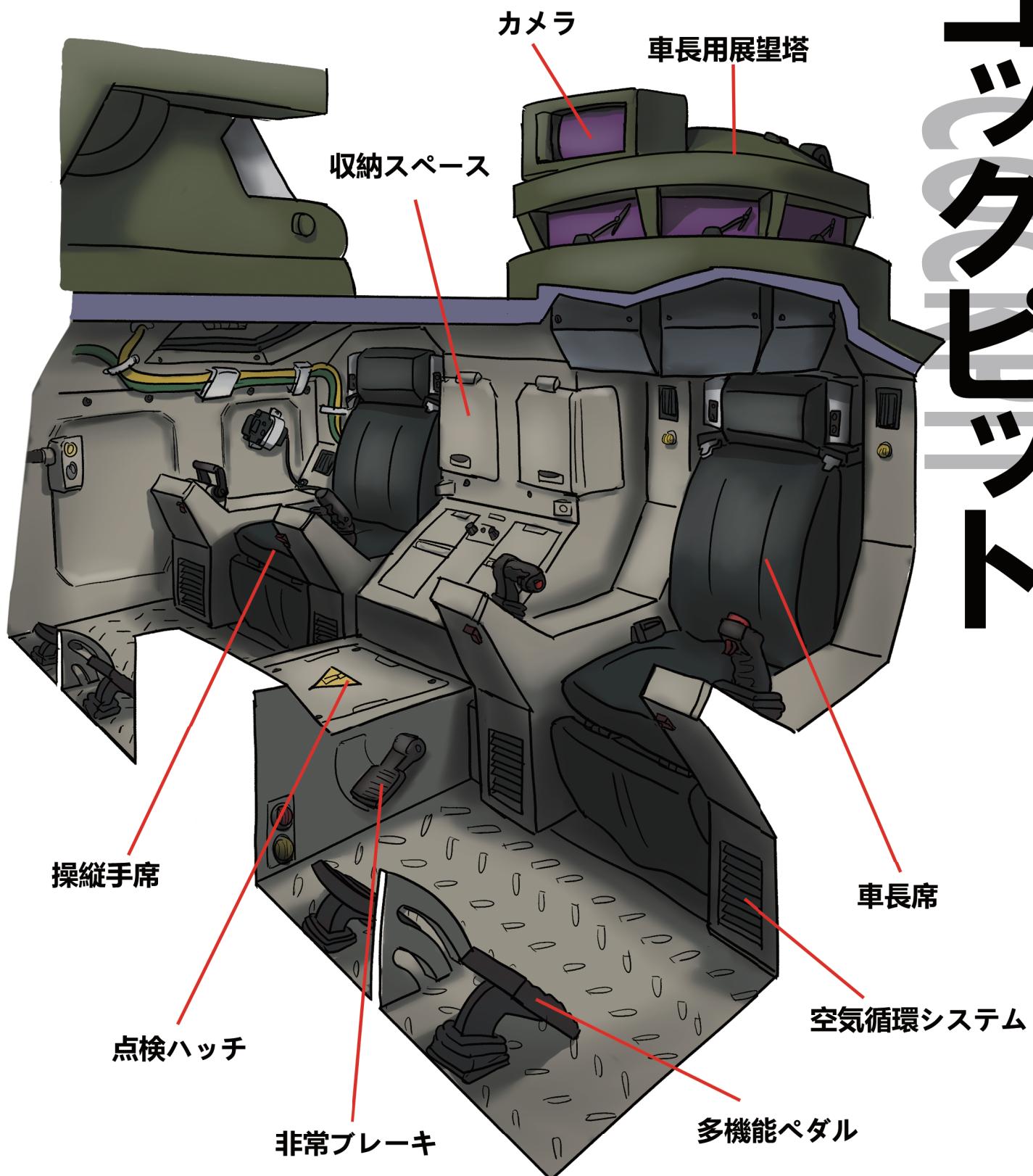


砲撃態勢

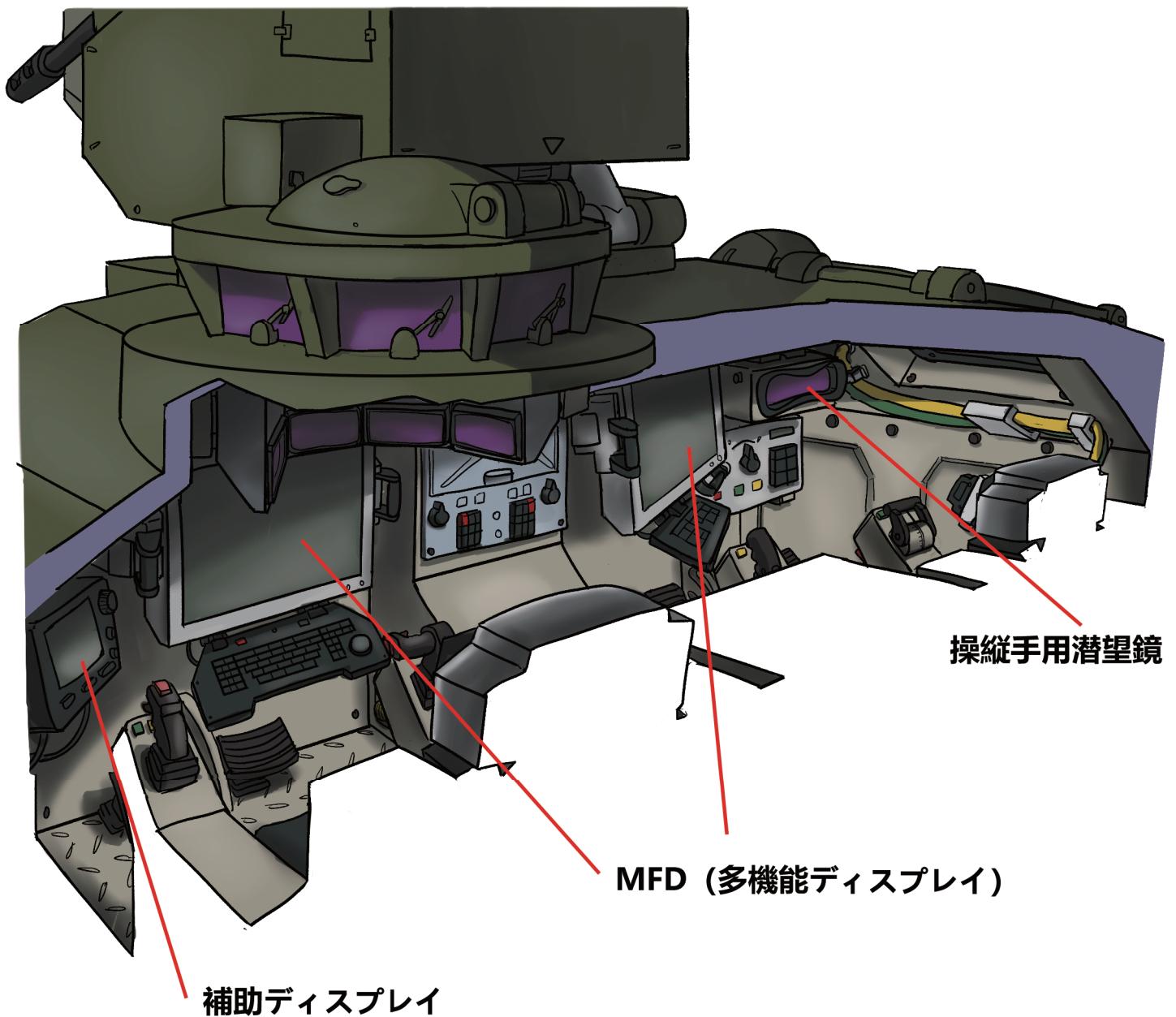


機動戦態勢

# コックピット



コックピットは2人乗りで、生命維持装置が装備されている。3週間無補給で連続戦闘可能。

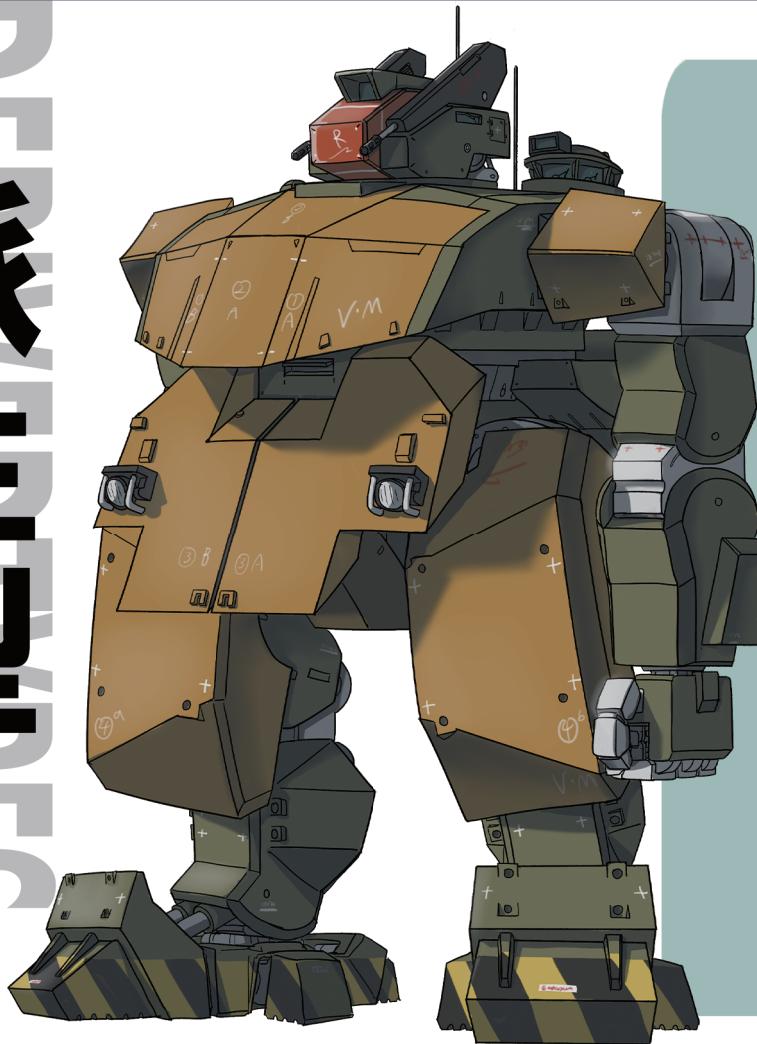


通常、乗員はHMD(頭部装着ディスプレイ)を使って操縦するが、疲労や戦闘以外での使用を考慮し、従来の操作機器も装備している。緊急時には、車長はオーバーライドを使って、操縦手のコントロールを置き換えることができる。



乗員は、武器と指揮を担当する車長と移動を担当する操縦手で構成される。理論上は車長1人で戦車を操縦できるが、戦場の複雑さと1人での操縦の難しさを考慮し、乗員は通常2人で構成される。

# 派生型

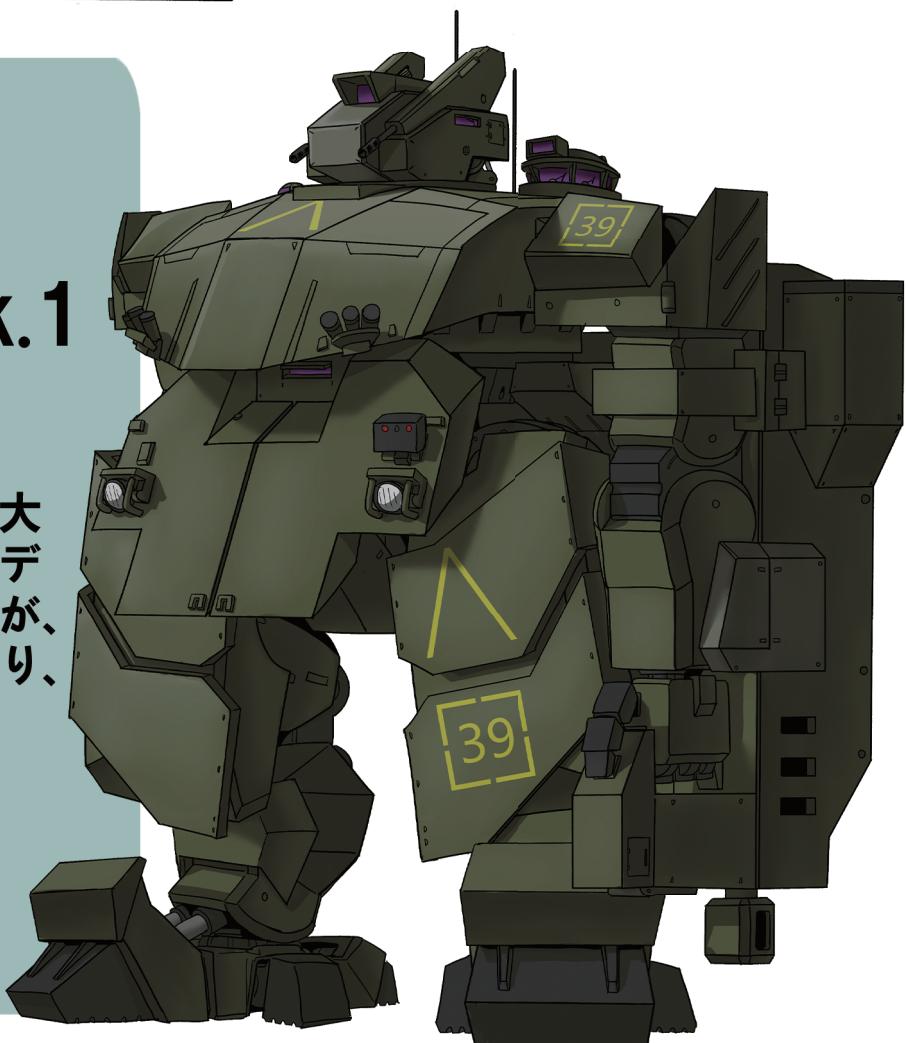


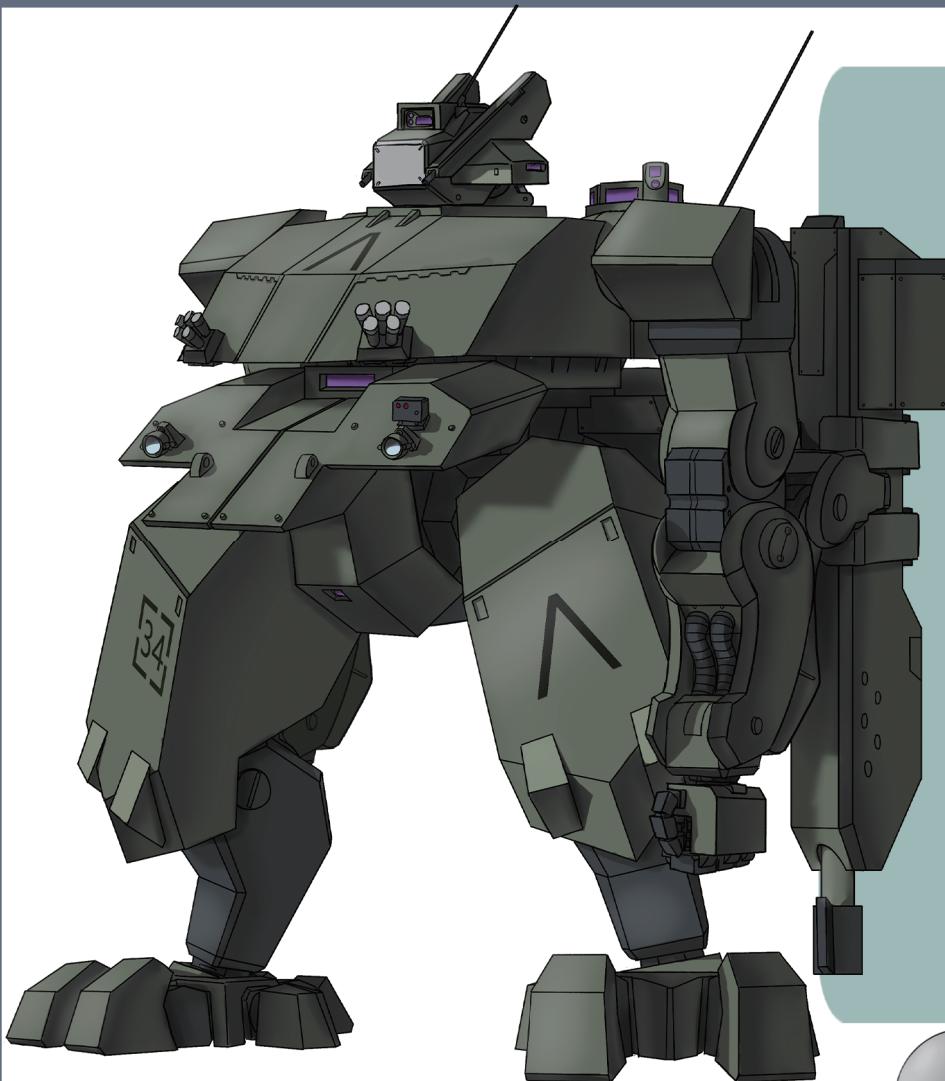
A30  
二足戦車試作機  
(正式名称なし)

最新技術を検証するために開発されたプロトタイプ。将来の多くのデザインの基礎を築いた。

BFV4030  
Challenger Mk.1  
チャレンジャ Mk.1

正式に実戦投入された初の大規模軍用ロボット。保守的なデザインのため、欠点も多いが、それでも遠征軍の主力となり、多くの勝利を収めた。





## BFV4030-2 Challenger Mk.2

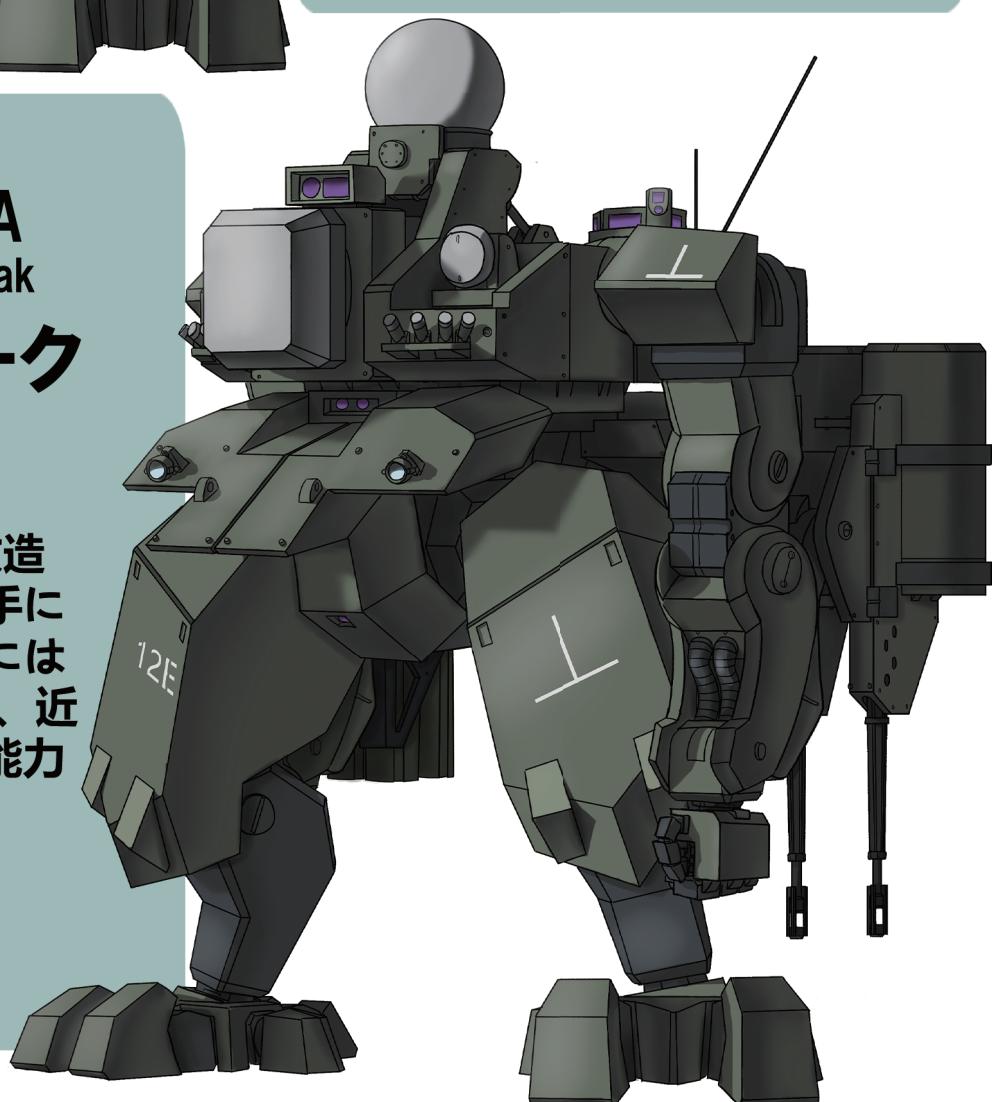
# チャレンジャ Mk.2

実戦データを分析し改造した新型チャレンジャ。機動性が強化され、多機能ロボットアームが搭載されて汎用性も向上した。

## BFV4030-2A Challenger/Starstreak

# スターストリーク

チャレンジャMk.2を改造させた防空特化型。右手には対空ミサイル、左手には対空砲を装備。中距離、近距離ともに強力な防空能力を持つ。



# 特別仕様



**BFV4030-2S**  
“BloodFly” (Stormy’s Challenger Mk.2)  
**“ブラッドフライ”**  
(ストーミー専用チャレンジャ Mk.2)

ストーミー少佐が改造したチャレンジャーMk.2。ロケットシリンダーと30mm機関砲を搭載するために右側のコックピットが取り外されたため、操縦は彼女1人で行った。両手には白兵戦装備を装備し、右手には追加で150mm榴弾砲を搭載しており、近接戦闘用として生まれたとも言える。

国連火星遠征軍  
イギリス王立装甲軍団ストーミー装甲大隊

## ストーミー・ホール 特務少佐

コロニー紛争で子供の頃に孤児となり、左手と左目を失った。国連主導の戦争孤児支援政策の下、地球に教育を受けに行き、その後、驚異的な才能を発揮し、14歳でインターン研究員としてビッカースメタル傘下の研究所に入り、BFV4030チャレンジャーの開発に参加した。

16歳の時、研究員として火星遠征軍に随行し、ある戦いでは自ら改造したチャレンジャーを駆り10キルを挙げ、これを機に軍入り、あっという間に少佐に昇進した。

天才少女として知られるが、戦場では恐ろしいバケモノでもある。







**END**

